

学校教育目標	夢と希望に向かって「邁進」する西の台っ子の育成 ～新たなる挑戦～
育成を目指す資質・能力	確かな学力の育成

	学力状況について	学習状況について
児童生徒の課題	<p>各種学力調査の分析結果から明らかになった課題</p> <p>県学力調査(5年)で国語・算数・理科、全国学力調査(6年)で国語・算数において県平均、全国平均を上回っている</p> <p>・基礎的・基本的な問題については定着が見られる</p>	<p>各種学力調査の分析結果から明らかになった課題</p> <p>・生活・学習習慣は良好という児童が多かったが、少数ではあるが改善が必要な児童もいるため、今後の課題として捉え、取り組んでいく</p>
	<p>これまでの学力向上の取組に対する児童生徒の状況(授業及び授業以外の側面から)</p> <p>・「書く」「聴く」活動については90%以上の児童ができていますと回答したが、「話す」活動については80%とやや低い数値となっている</p> <p>(教職員アンケートも同様)新型コロナウイルス感染拡大の影響も考えられるが、今後工夫した取組が必要と考える</p>	
指導の状況	<p>1 組織的な授業改善の取組状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「自分の考え」「その根拠・理由」などパターンを決めて、話す・書く活動を学習活動の中に取り入れている ・課題に対しての「考え」「学習の振り返り」を書く時間の保障を行っている ・ペア活動やグループ活動をを効果的に取り入れ、考えを表現・交流する場を設定した <p>2 その他の学力向上に向けた指導の取組状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・語彙を増やすために読書時間の確保に努めるとともに、音読ワーク「話す・聞くスキル」を活用した ・スピーチタイムを設定し、話す機会をもった。日記等書く活動を定期的に取り入れている ・基礎学力の定着のため、保護者と協力して家庭学習に取り組ませている 	

学力に関する達成指標

- ・「授業がわかりやすく楽しい」と回答する児童を95%以上にする
- ・単元末テストで中位層(70点～89点)を2割減らし、上位層(90点以上)の割合を増やす

